

マッドガード3(リヤ) 取付要領書

適応車種 ジムニーJB74 リヤスポーツカウル装着車
(純正マフラー車除く) 18.07~

JAOS MUD GUARD 3 Installation Instructions

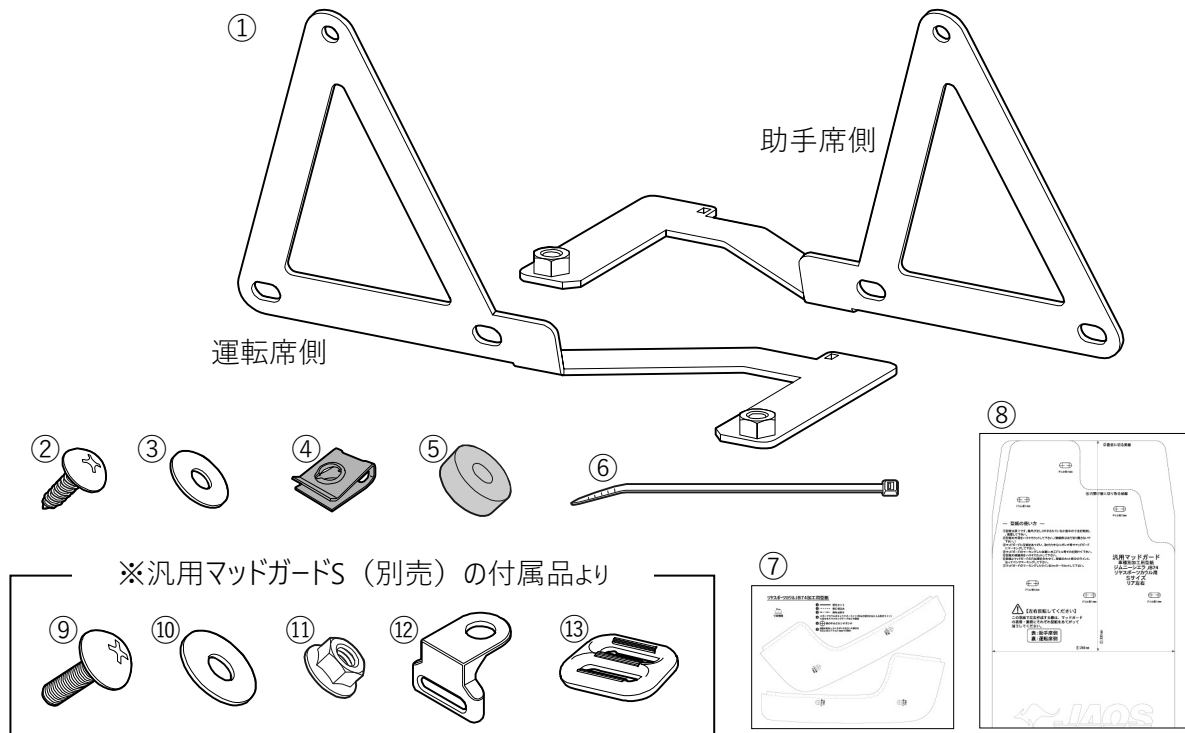
Vehicle Application
SUZUKI JIMNY for RSC(18.07-)

このたびはJAOSマッドガードをお買い上げいただきまことにありがとうございます。
本書はマッドガードを取り付ける場合の要領と取り扱いについて記載しています。
取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。

< 作業後は本書を製品の使用者様にお渡ししていただき、使用者様は本書を大切に保管してください。 >

取付参考時間 INSTALLATION TIME		約1.0時間 1.0-hours	必要工具 ソケットレンチ(HEX12) TOOL スパナ(HEX10) プラスドライバー(#2,#3) センタポンチ、木工ドリル(7.0mm) ハサミ、定規、ライター カッター、マスキングテープ、鉛筆
作業難度 SKILL LEVEL	① パーツ交換/取付 Easy ② 車体加工あり Moderately Easy ③ 専門知識が必要 Moderately Difficult ④ 分解整備 Difficult		




部品構成



構成部品名称 DESCRIPTION	数量 QTY	構成部品名称 DESCRIPTION	数量 QTY
① ブラケットリア左右 BRACKET REAR(Lh/Rh)	各1(ea.)	⑧ 型紙(マッドガード加工用) PAPER PATTERN B	1
② タッピングスクリュー-M5-20 TAPPING SCREW M5-20	2	⑨ トラスボルトM6-20※ CROSS RECESSED HEAD SCREW M6-20	10
③ ワッシャー-M5x18 PLAIN WASHER M5	2	⑩ ワッシャー-M6x20※ PLAIN WASHER M6	10
④ スピードナット SPEED NUT	2	⑪ フランジ付ナットM6※ HEX.FLANGE NUT M6	10
⑤ PPスペーサー PP SPACER	2	⑫ ベルト吊りブラケット※ BELT BRACKET	2
⑥ 耐熱結束バンド(フッ素樹脂、ブルー) HEAT RESISTANCE CABLE TIE	4	⑬ ベルトアジャスター※ BELT ADJUSTER	2
⑦ 型紙(リヤスポーツカウル加工用) PAPER PATTERN A	1	※汎用マッドガードS(別売)の付属品より	



取り扱い上のご注意

この取扱要領書で使用している表示の意味と内容


-  **警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、生命の危険または重大な障害を負う可能性がある内容を示しています。
-  **注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、事故による障害を負う可能性または物的損害が想定する内容を示しています。
-  **アドバイス** この表示は効率よく作業を行うために知っていただきたい内容を示しています。

商品は改良のため仕様および形状などを予告なく変更することがあります



取り付け作業を行うまえに

-  **警告** ●取り付ける車両の安全を確認・確保してください。
-  **注意** ●取付要領書を必ずお読みください。



安全に作業を行うために

-  **注意** ●純正部品の脱着は当該車両の修理書にしたがい作業を行ってください。
- 製品は丁寧に扱ってください。
- 作業に適した服装で作業を行ってください。



取り付けについて

-  **警告** ●必ず既定の締め付けトルクにて締め付けを行ってください。
-  **注意** ●取り付け後には必ず取り付け確認と走行テストを行ってください。

使用上の注意事項

-  **警告** ●設計荷重の範囲内で使用してください。
-  **注意** ●定期的な点検を行ってください。
- 薬品などの付着に注意してください。
- 路面とのクリアランスや環境変化による走行には十分ご注意ください。

中古品の売買および譲渡や廃棄について

-  **注意** ●同じ商品でも販売時期や仕様変更などにより内容が異なる場合があります。
 - 商品や付属品が正確に判別することができない場合、お問い合わせに対する回答内容は保証いたしかねますのでご了承ください。
 - 商品に不具合が生じている場合はお買い求めの販売店や弊社にご相談ください。
-  **アドバイス** ●商品の破棄は専門家に相談してください。

保証について

- 初期不良の保証…お届けから1週間以内
商品の破損、不具合などトラブルがあった場合、初期不良の保証対象として修理、代品交換、返品を承ります。
- 製品保証…弊社オリジナル商品をご購入より1年間 ※ただし、期間内でも走行距離20,000kmまで
初期不良に該当する場合や一部消耗品を除き、購入履歴をお調べし規定に従い保証いたします。

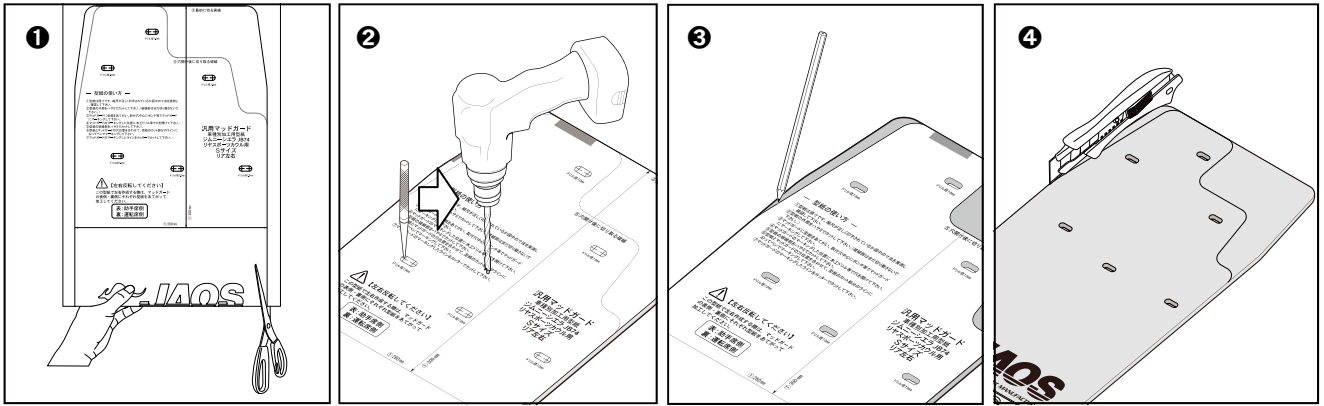
 保証についての詳細はJAOSオフィシャルサイトをご参照ください。【保証について】 www.jaos.co.jp/support/policy



取付要領 説明は助手席側になります。運転席側も同様の作業を行います。

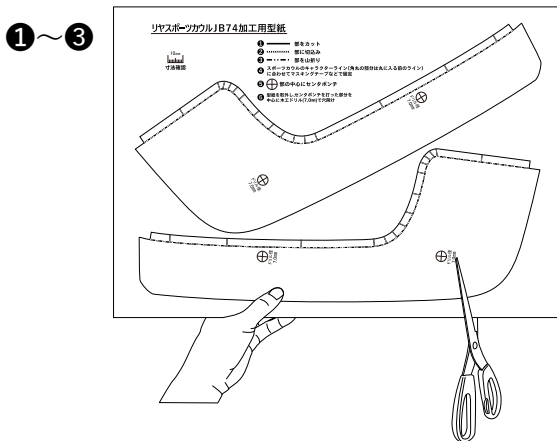
※図中や文中の○数字は構成部品のナンバー、●数字は作業の順番を示しています。

1. マッドガードを型紙の形状にカットします。



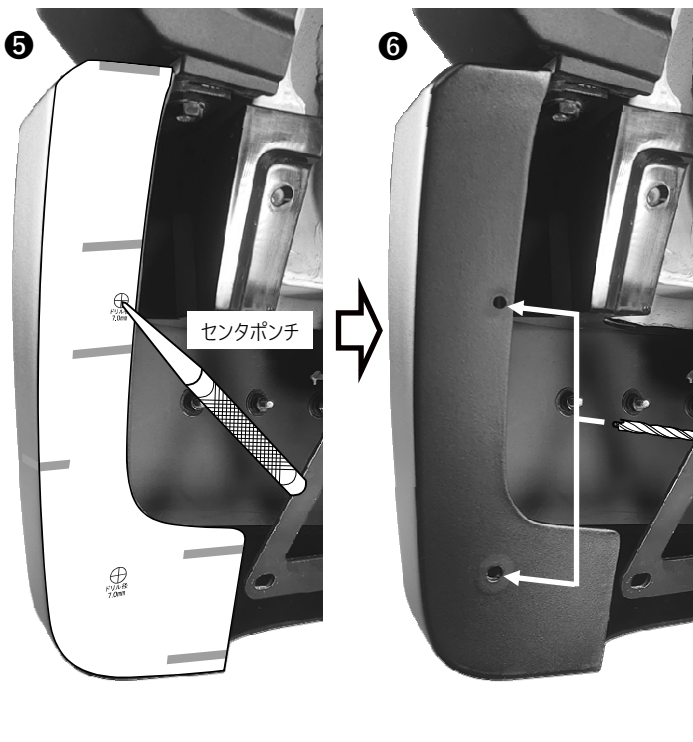
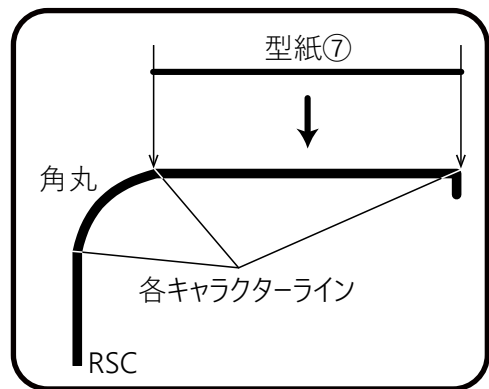
- ・型紙⑧の実線をカットしていきます。(1)
- ・型紙⑧とマッドガードS本体の上側を揃え、マスキングテープなどで固定し、センタポンチで型紙の十字の中心に印を付けます。その後型紙⑧を一旦はがし、取り付け穴をドリルやカッターなどで加工します。(2)
- ※運転席側の加工はマッドガードの裏面(ツヤあり面)に型紙⑧を当てて加工します。
- ・はがした型紙⑧の破線をカットしてからマッドガードS本体の下側を揃え型紙を固定し、本体と型紙の境界線を鉛筆などでなぞります。(3)
- ・型紙⑧をはがし、なぞった線に沿ってカッターなどでマッドガードS本体をカットしていきます。(4)

2. リヤスポーツカウル(以下“RSC”)に穴開け加工をします。



- ・RSC加工用型紙⑦の手順に従い加工用型紙を加工します。(型紙1~3)

- ・RSC加工用型紙⑦をRSCのキャラクターライン内に合わせてマスキングテープで貼り付けます。(型紙4/下図)



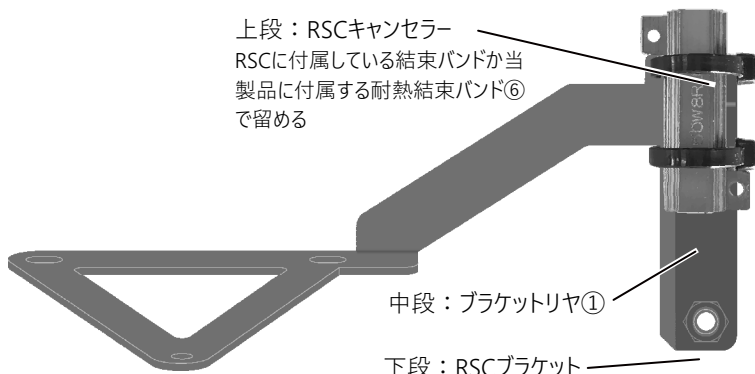
- ・センタポンチでRSC加工用型紙⑦の十字の中心に印を付けます。(型紙5)

- ・RSC加工用型紙⑦をはがし、センタポンチで印を付けた箇所を木工ドリル(7.0mm)で穴開けをします。(型紙6)

木工ドリルビット使用
(7.0mm)

3. ブラケットの取り付けをします。RSCの取説と併せて確認してください

上段：RSCキャンセラー
RSCに付属している結束バンドか当製品に付属する耐熱結束バンド⑥で留める



中段：ブラケットリヤ①

下段：RSCブラケット

・RSCに付属するブラケットとキャンセラー、当製品に付属するブラケットリヤ①を図示通りに重ね合わせ、RSCに付属する結束バンドCで結束します。

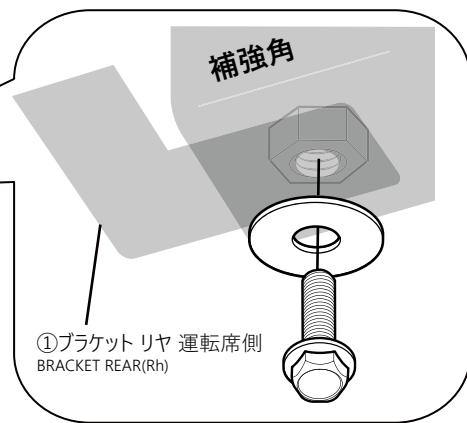
アドバイス すでにRSCが装着されていて、後からマッドガードを増設する場合には、RSCブラケットを取り外し、キャンセラーが留まっている結束バンドCを切断後、上記の作業を行い、当製品に付属する耐熱結束バンド⑥にて結束します。

※RSC付属の結束バンドCと当製品耐熱結束バンド⑥は同じものです。

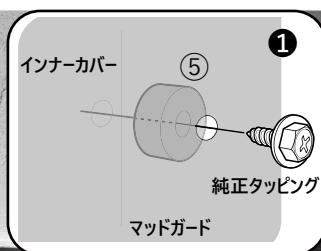
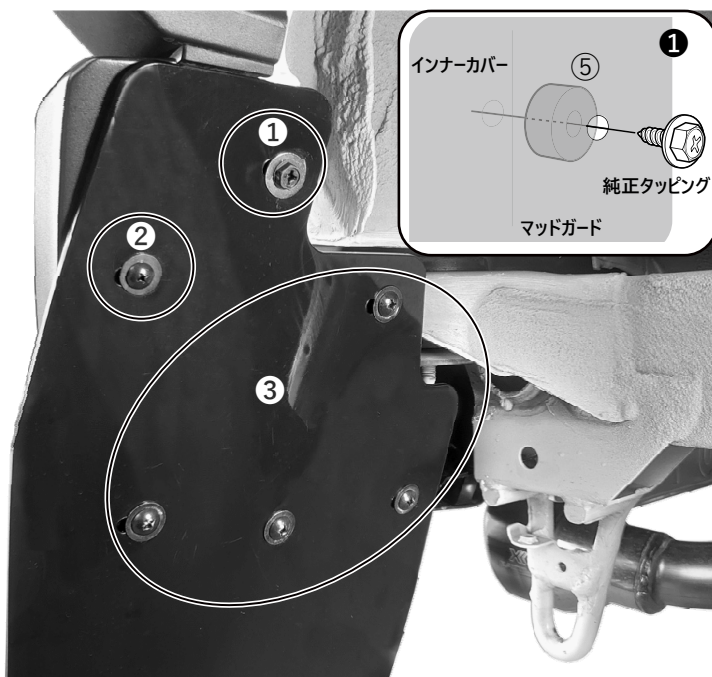
・インナーカバーを留めている純正タッピングビスを取り外します。

・RSCの穴を開けた上側の穴にスピードナット④を差し込みます。

・フレームエンドにある輸送用フックの補強角の内側に上記でASSYしたブラケットリヤ①を置き、RSC付属のM8フランジボルトとM8ワッシャーで仮組みします。



4. マッドガードを取り付けます。

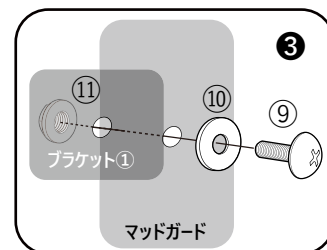
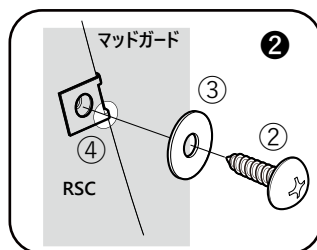


① マッドガードとインナーカバーの間にPPスペーサー⑤を挟み、取り外した純正タッピングと一緒に仮組みします。

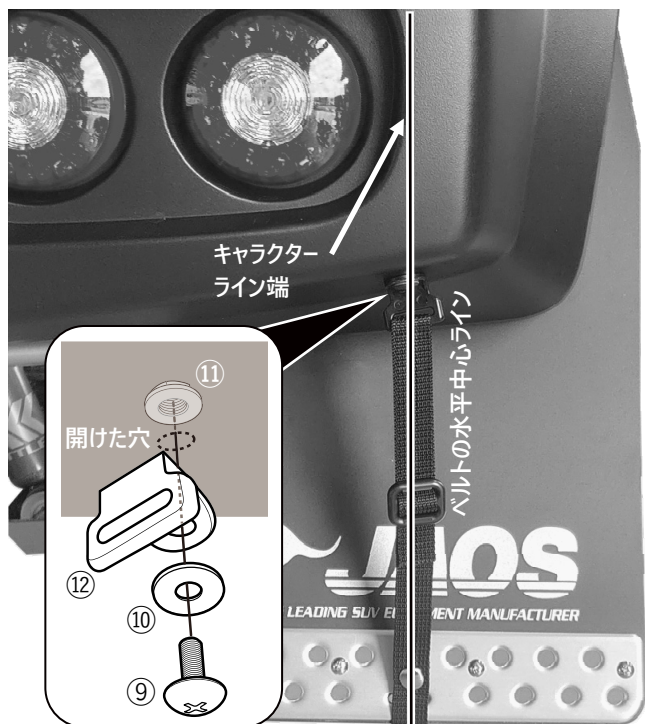
② マッドガード側からM5-20トラスボルト②とM5ワッシャー③でスピードナット④を挿したところへ仮組みします。

③ ブラケット①裏側からM6ナット⑪とマッドガード側からM6-20トラスボルト⑨とM6ワッシャー⑩で仮組みします。

・マッドガードの傾きなどが無いか確認し、仮組みしたボルト類を全て締め付けます。



5.バンド吊りブラケットを取り付けます。



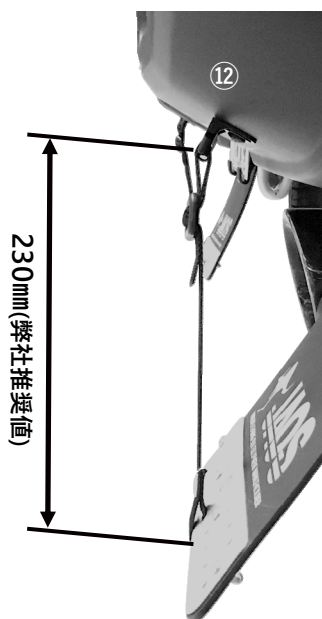
・マッドガードのベルトにベルト吊りブラケット⑫とアジャスター⑬を取り付けます。

・ベルト吊りブラケット⑫の留位置ですが、左図リヤコンビランプ枠のキャラクターライン端とベルトの水平中心を結んだラインを基準にベルト吊りブラケット⑫を取り付ける穴位置を決め7.0mmのドリルで穴を開けます。

アドバイス 左右で位置が変わらない様になります。

・ベルト吊りブラケット⑫をボルト類⑨⑩⑪で取り付けます。

6.取り付けベルトの調整をします。



・調整した後の余ったベルトはハサミでカットし、ライターなどであぶり、ベルトがほつれない様処理をします。

・ベルトの長さはベルトアジャスター⑬を使い230mmに調整します。(弊社推奨値)

アジャスターの通し方やベルトの処理方法について詳しくは、汎用マッドガードの要領書を確認してください。

装着状態の確認

注意 装着後には必ず取付確認を行ってください。

ボルト類の締め付け忘れなどにより本体が脱落する恐れがあり大変危険です。

- ・全体の組付けが完了したらマッドガードを揺さぶり、異音がないかを確認してください。
- ・各ボルトの締め付け部をもう一度締め付け、増し締めされているかを確認してください。